読み聞かせリスト 2014 年度　　6年生

● 1組　　※お勧め度の高いもののみ感想をいれています。　　読み聞かせの会

月 日	本のタイトル	作者／絵	出 版 社	お勧め度
5月14日	商人とオウム	ミーナ・ジャバアービン/ブルース・ホワットリー	光村教育図書	○
感 想	絵がとてもきれいな本です。内容はオウムのお蔭で客が来るため、オウムを店のカゴに入れている商人とインドの森へ戻りたいオウムの話です。シンプルな内容なので安心して聴けると思います。少し幼かったかも。			

月 日	本のタイトル	作者／絵	出 版 社	お勧め度
6月11日	落語絵本 たのきゅう	川端 誠	クレヨンハウス	○
感 想	内容は「まんじゅうこわい」と同じで最後はめでたし、なのですが落語ということで字が多く、早く読まないと間に合わないかも…です。最初はざわついていましたが、最後は静かに聞いてくれました。			

月 日	本のタイトル	作者／絵	出 版 社	お勧め度
7月9日	けんじ先生 宮沢賢治	畑山 博		

月 日	本のタイトル	作者／絵	出 版 社	お勧め度
9月24日	猫の事務所	宮沢 賢治 / 黒井 健	偕成社	○
感 想	国語で宮沢賢治を習っている時なので読みました。立派な仕事をしているネコでも差別で悲しい思いをしたり…。少し悲しく考えさせられる内容です。長い話ですが、しずかに聞いてくれました。			

月 日	本のタイトル	作者／絵	出 版 社	お勧め度
10月8日	宇宙からきたかんづめ	佐藤 さとる / 岡本 順	ゴブリン書房	○
感 想	絵のない長い本でした。皆、静かに聞いてくれました。なかなか面白い内容でした。家読みでも良いかも。			

月 日	本のタイトル	作者／絵	出 版 社	お勧め度
11月12日	たくさんのドア	アリスン・マギー	主婦の友	○
感 想	絵がとてもかわいい本です。迷うことがあっても前へ前へ進んでいこう、沢山のドアがありますよと。高学年にいいのかと思い読みました。			

月 日	本のタイトル	作者／絵	出 版 社	お勧め度
11月12日	ぴっぽのたび	刀根 里衣		○
感 想	とても絵と色がきれいです。季節に合わせてお話が進んでいくぴっぽ（かえる）と羊のたびのお話です。			

月 日	本のタイトル	作者／絵	出 版 社	お勧め度
12月10日	かげぼうし	安野 光雅	冨山房	○
感 想	光の国と影の国の二つの世界が最後は一つになるお話。読み聞かせにはちょっと難しいかも…と思いましたが6年生ならわかってくれる、と思って読んでみました。			

月 日	本のタイトル	作者／絵	出 版 社	お勧め度
1月28日	世界を変えた人たち365 白洲次郎三浦知良	監修 田島 信元	永岡書店	○
感 想	鶴川に由来のある白洲次郎と有名なキングカズこと三浦知良のお話を読みました。多少しゃべっている子もいましたが、いつか子どもたちが目標にする人が出てきてくれるといいな、と思い読みました。			

月 日	本のタイトル	作者／絵	出 版 社	お勧め度
2月25日	世界の謎かけ昔話 どうしてかわかる？	ジョージ・シャノン	晶文社	◎
感 想	短い昔話が問題になっていて、答えの種明かしを参加型でみんなで考えてもらいました。ひとひねり			

してある内容ですが、手を挙げてちゃんと答えてくれ、正解していました。小学校最後なので読み聞かせであり
ながら、お楽しみ会的な本を選びました。

● 2組　※お勧め度の高いもののみ感想をいれています。　**読み聞かせの会**

月 日	本のタイトル	作者／絵	出 版 社	お勧め度
5月14日	かあちゃん取扱説明書	いとう みく/佐藤 真紀子	童心社	◎
感 想	絵のない長い本です。ところどころかいつまんで読みました。途中で笑いもあったり、反応は良かったと思います。事前の準備は大変ですが、おすすめです。読み聞かせ以外で読んでもいいかも！			
月 日	本のタイトル	作者／絵	出 版 社	お勧め度
6月11日	ほんとうのことをいってもいいの？	パトリシア・C・アキサック／ジゼル・ポタ	BC出版	◎
感 想	本当のことを言ってしまうと人をきずつけてしまうことがあります。単なる正直ではなく、まず相手の気持ちを思いやり、優しさを持って相手に接することの大切さ、人とのかかわり方を教えてくれる本です。			
月 日	本のタイトル	作者／絵	出 版 社	お勧め度
7月9日	いろいろへんないろのはじまり	アーノルド・ローベル	冨山房	◎
感 想	はいいろの世界から話がはじまり、悲しい気持ちの「あおい気分」めまいのする「きいろ」おこりっぽい「あか」すべての色がまぜあわさるとすてきな色、いろいろな色ができますというおはなしです。			
月 日	本のタイトル	作者／絵	出 版 社	お勧め度
9月24日	ばけものつかい	川端 誠	クレヨンハウス	
月 日	本のタイトル	作者／絵	出 版 社	お勧め度
10月8日	くもの糸	芥川 龍之介		
月 日	本のタイトル	作者／絵	出 版 社	お勧め度
11月12日	うそ	中川 ひろたか/ミロコマチコ	金の星社	○
感 想	いいうそ、悪いうそ、いろんなうそがあり、日常生活の中 物語の中にも「うそ」はたくさんあります。「うそをつくことはいけないことなのか？」考えさせられる本です。迫力のある絵がおもしろかったです。			
月 日	本のタイトル	作者／絵	出 版 社	お勧め度
12月10日	おやすみなさいサンタクロース	舟崎 克彦/小澤 摩純	理論社	○
感 想	クリスマスが近いのでこの本を選びました。皆静かに聞いてくれましたが、もうサンタクロースを信じていない年頃でもあるので良かったかな…と後で考えてしまいました。			
月 日	本のタイトル	作者／絵	出 版 社	お勧め度
1月28日	ウェズレーの国	ポール・フライシュマン/ケビン・ホークス	あすなろ書房	○
感 想	絵がきれいなので選びました。内容は人と違っていてもいい、という感じでしたが、子どもに伝わったかはビミョーです。一度人に読んでもらっただけではよく分からない、で終わってしまうかも。			
月 日	本のタイトル	作者／絵	出 版 社	お勧め度
2月25日	ともだち	谷川 俊太郎/和田 誠	玉川大学出版部	○
感 想	谷川俊太郎さんの話です。ともだちの大切さを知っている子、知らない子、会ったことがなくてもみんなともだちですよ！ 人を大切にしてくれるといいなと思い読みました。			

● 3組　※お勧め度の高いもののみ感想をいれています。　**読み聞かせの会**

月 日	本のタイトル	作者／絵	出 版 社	お勧め度
5月14日	オットー 戦火をくぐったテディベア	トミー・ウンゲラー/鏡 哲生	評論社	○

感　想	ドイツの工場で作られたテディベアが戦争を終え、持ち主の元へ戻るというお話。実際のユダヤ人ﾄﾞｲﾂナチスの歴史の流れの中、幸せとは何か、考えて貰えるとうれしい。			
月　日	本のタイトル	作者／絵	出 版 社	お勧め度
6月11日	ザガズー	クウェンティン・ブレイク	好学社	○
感　想	子育てをしていると色々な事があるというお話です。大人になったザガズーは逆に親の世話をすることに。6年生のみんなに伝わったのかは…です。（笑）			
月　日	本のタイトル	作者／絵	出 版 社	お勧め度
7月9日	星新一　ショートショート遊園地 きまぐれ着地点	星　新一/江坂　遊（編）	樹立社	○
感　想	「ネチタラ事件」というところを読みました。星新一の不思議な世界観が良かったのか、皆ときどき笑いながら集中してきいてくれました。「この本借りよ～！」という子もいてうれしかったです。			
月　日	本のタイトル	作者／絵	出 版 社	お勧め度
9月24日	どんぐり山のやまんばあさん	富安　陽子/大島　妙子	理論社	◎
感　想	5話入っている中の1話「やまんばあさんと嵐」を読みました。子どもたちがクスリと笑ってくれたり、なかなか面白い本だと思います。			
月　日	本のタイトル	作者／絵	出 版 社	お勧め度
10月8日	ゆらゆらばしのうえで	きむら　ゆういち/はた　こうしろう	福音館書店	○
感　想	キツネがうさぎを食べようと丸太の橋に追い詰めますが、シーソーのようにグラグラゆれ動き、次第に仲良く話を始め出します。そして…。皆静かに聞いてくれました。見やすい絵だと思います。			
月　日	本のタイトル	作者／絵	出 版 社	お勧め度
11月12日	心を育てる偉人のお話	西本　鶏介	ポプラ社	○
感　想	「ナイチンゲール」「ノーベル」を読みました。わかりやすくまとめられているので、難しくはなかったようです。絵がないので集中して聞けない子もいました。			
月　日	本のタイトル	作者／絵	出 版 社	お勧め度
12月10日	オットー　戦火をくぐったテディベア	トミー・ウンゲラー/鏡　哲生	評論社	◎
感　想	戦争を経験したテディベアのお話です。確認していなかったのですが、5月に同じ本を読んでいたようですが…。忘れてしまっていたのか静かに聞いてくれました。考えさせられる本です。			
月　日	本のタイトル	作者／絵	出 版 社	お勧め度
1月28日	かあちゃん取扱説明書	いとう　みく/佐藤　真紀子	童心社	◎
感　想	「かあちゃんのあつかい方をマスターしたら、僕の思い通りになるかも」という思いで、かあちゃんのトリセツを作る男の子。子ども達からも笑い声が。長いので1/3くらいにまとめて読みました。			
月　日	本のタイトル	作者／絵	出 版 社	お勧め度
2月25日	たいせつなこと	ﾏｰｶﾞﾚｯﾄ・ﾜｲｽﾞ・ﾌﾞﾗｳﾝ/ﾚﾅｰﾄﾞ・ﾜｲｽｶﾞｰﾄﾞ	フレーベル館	◎
感　想	物にはそれぞれの「たいせつなこと」がある。人間もそれぞれ性格が違ったり、外見が違ったりしていて当たり前なんだ、そのままでイイと感じてもらえたらうれしく思います。			